



ふくしまスタディツアー2024 報告会

主催

大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター（未来共生プログラム）

人文社会科学系オナー大学院プログラム

東北福祉大学地域創生推進センター

共催

日本財団災害ボランティアセンター

東日本大震災・原子力災害から13年が経過しました。

しかし、被災地の状況や避難者をメディアが取り上げる機会が減る中で、国民の関心が低下し、原子力災害そのものが風化することが懸念されます。

福島第一原発事故の被災地の「今」を知り、被災者の「今」を聴き、原子力災害後を共に生きる私たちは、いかにあるべきかを考えるためのスタディツアーを実施しました。今年は14名の学生が参加して11月1日～3日に行いました。

学生たちが現地を訪問し、見て、聴いて、肌で感じたことを報告します。みなさまの参加をお待ちしております。（オンライン参加の方は申し込みをお願いします）



↑ 参加申し込み ↑

日時：2024年12月6日（金）18:00-19:30

場所：（大阪会場）大阪大学人間科学研究科国際ナショナルカフェ
（仙台会場）東北福祉大学140教室

+

オンライン会議システムZOOM